

北海道教育委員会「S-TEAM 教育推進事業」 令和4年度（2022年度）授業研究(改善)セミナー 道南・地理歴史・公民 実施報告



令和4年11月28日（月）、北海道静内高等学校を会場に「地理歴史・公民科における探究的な学び」及び「ICT（一人一台端末）を活用した効果的な学習指導」をテーマとして、地理総合の中項目C(1)「自然環境と防災」を単元とした授業研究セミナーを開催しました。道南ブロックを中心に、全道から14名の参加があり、セミナー当日は、研究授業や研究協議を行いました。

本講座の実施内容等を紹介しますので、授業改善の参考として御活用いただければと思います。

実施状況

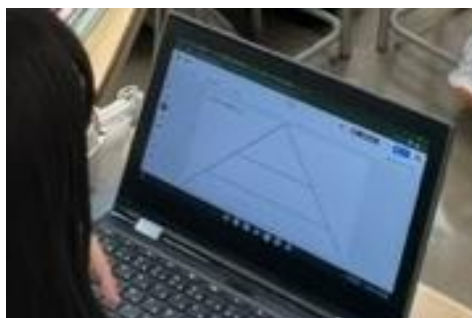
【学習指導案検討会】

本セミナーの研究授業の実施に向け、道立高校教諭4名、道教委指導主事3名から構成された「授業研究チーム」を編成し、学習指導案の検討会を3回実施しました。協議は「研究授業に向けた単元の指導計画の作成」を中心とし、研究授業で、実施する中項目C(1)「自然環境と防災」の内容のまとまりの中で、生徒の資質・能力を育くむには、単元全体に関わる問いをどのように設定し、どのような学習活動が効果的であるかについて議論を重ねながら、単元の指導計画の改善を図りました。これらの検討会を通して、授業者は、生徒の学習活動がより充実するよう、授業の中で設定する問いや、それに伴う評価方法を整理しました。

【研究授業】北海道静内高等学校 内田 大資 教諭

第1年次の生徒を対象に、「私たちが災害から自分の命と地域を守るためにはどうすればよいか？」という問いが設定された単元の中で、本時の問いを「地震・津波から多くの命を守るためにはどうすればよいか？」とし、役場と連携しながら収集した町の防災に関する情報を、整理・分析する研究授業を行いました。

生徒は、目的に応じて、座標軸、ベン図、XYZチャート等の思考ツールを選択し、Google Jamboard上で情報をまとめる活動に取り組みました。



グループワークでは、班長を中心とした各自の役割分担が明確となっており、一人一人がタブレット等を活用しながら、互いの意見を交流し、グループの考えをまとめる様子が見られました。



リンク先 ※青枠のURLをクリックするか、QRコードを読み取ってください。

※QRコードは(株)デンソーウェーブの登録商標です。

https://hidaka7-my.sharepoint.com/:f/g/personal/admin_hidaka7_onmicrosoft_com/E1fffO2H8xhLq5mWIHHx7-sBooj53mUPTmcYXLRX-x97kg?e=8fXaVk



【研究協議】「地理総合における探究的な学びの在り方について」

研究授業実施後、「研究授業において参考になったこと」及び「更なるアイデアはないか」等を柱に研究協議を行いました。研究授業では、班長が中心となってスムーズにグループワークが行われていたことから、事前指導や役割分担、ICT 活用の状況等について、質疑応答があり、参加者の間でも意見交流が行われました。



「授業の振り返り」を踏まえた「地理総合における探究的な学びの在り方」については、大項目 C(2)に向けて、それまでの単元において探究的な学びの学習活動を取り入れることや、そのような学習活動を取り入れることを意識した問いの設定の重要性を参加者は共有することができました。

【助言】檜山教育局教育支援課高等学校教育指導班主査 佐藤 淳

研究協議実施後、「生徒の資質・能力の育成」及び「教科横断的な視点」に関する助言があり、「授業者が、生徒が主体となって学習する工夫を日々の授業から取り入れることで、本時の授業でも、生徒が主体的に学習する姿が見ることができた」とコメントしました。

また、「地理総合」の科目の構造（※下図参照）について、「中項目 C(2)で行う『構想する学習活動』を見据えて、中項目 A(1)～C(2)で資質・能力を身に付けさせること」など、ポイントの説明がありました。



セミナー参加者の声

【参加者の声】

- 生徒を自走させること、目標からの逆算を軸に生徒自らが学び、情報を集める姿勢を身に付けさせる授業を作る大きなヒントとなりました。
- 指導と評価の一体化という面では、生徒の変容を見取りながら、主体的に取り組ませる工夫がされており、自分の指導に反映させたいと思いました。
- ICT の活用と探究活動を一体化して、授業を展開していく道筋が少し見えました。
- 授業のスタイルには正解がないと思うので、常に改善していけるように、研究授業や情報共有などのセミナーには、今後も積極的に参加していきたいです。

【アンケートの結果（一部）】

- 1 今回の授業研究セミナーは、あなたの今後の授業改善に役立ちますか。
 - ・大いに役立つ 81.8%
 - ・役立つ 18.2%
- 2 今回のセミナーで、「ICT（一人一台端末）を活用した効果的な学習指導」に関する理解は深まりましたか。
 - ・大いに深まった 63.6%
 - ・深まった 36.4%